

日本臨床カンナビノイド学会

Japanese Clinical Association of Cannabinoids (JCAC)

学会設立記念講演会

2015年 **9/27** (日)

海外で進む
日本で始まる
カンナビノイド研究

カンナビノイドとは、薬用植物の大麻草 (*Cannabis sativa* L.) に含まれる 104 種類の生理活性物質の総称
内因性カンナビノイドとその受容体 (CB1, CB2) が 1990 年代に発見されてから世界中で創薬研究が進展

講演内容 海外のカンナビノイド研究最前線
日本の医療現場からの臨床報告

【講演】 9月27日(日) 10:00~17:00

(受付開始 9:30)

【懇親会】 17:30~19:30

【参加】 会 員：国家資格を有する医療従事者及び大学等研究者
賛助会員：一般の方(個人)及び企業関係者(法人)

参加費 5000円 懇親会 5000円

**事前申込
の受付は、
9/20まで**

9月27日までの特典：会員は、年会費1万円をお支払した場合は入会金1万円を免除します。賛助会員(個人)は、初年度のみ年会費を1万円(本来2万円)とします。

一般参加：事前申込 8000円 当日申込 10000円 懇親会 5000円

【場所】 昭和大学 上條講堂

(懇親会は入院棟 17階 タワーレストラン昭和)

主催：昭和大学薬学部薬物療法学講座薬物動態学教室

日本臨床カンナビノイド学会設立準備室

問い合わせ：070-5481-3849 cbd@e-mail.jp (担当：津嘉山 隆裕)

TRICHOMES



node

stem

fan leaves

pistil

calyx

cola

FEMALE FLOWERS

MALE FLOWERS



東急池上線・大井町線 旗の台駅東口下車 徒歩5分

■カンナビノイドの医療利用研究の世界的権威 メラメード博士が来日



ロバート・メラメード博士 (Robert Melamede Ph.D.)

ニューヨーク市立大学において分子生物学および生化学の博士号を取得、2005年から2015年までコロラド大学スプリング校生物学部長を務めた。カンナビノイドを利用した治療に関する著書及び論文が多数あり、世界的な第一人者として知られている。特に老化とエンド・カンナビノイド・システムの関係からカンナビノイド欠乏症を提唱した一人でもある。医療用大麻の研究開発のベンチャー企業、カンナビス・サイエンス社の科学アドバイザーを務めている。その他にも医療用大麻の全米ロビー活動団体“Americans for Safe Access”、自閉症基金、世界エイズ研究所、ボードティム・ブラウン財団などの科学アドバイザーを務め、大麻と健康問題に関して世界中の専門家から一般の方までの相談に応じている。

■プログラム (受付開始は9:30からになります)

- 10:00 1. 開会挨拶 (医) 新美会新垣形成外科理事長 新垣 実
- 10:15 2. 医療用大麻の国際情勢・第8回国際大麻医療学会 (ICAM) 参加報告 新垣 実
- 11:00 3. 招待講演 “Endocannabinoid System and Anti-Aging” Robert Melamede Ph.D.
- 11:30 4. 一般演題 座長：昭和大学薬学部教授 佐藤 均
1. CBDの有効例と今後への期待 岡山NKクリニック院長 井手 啓貴
 2. エンドカンナビノイドシステムと糖尿病 星薬科大学薬理学教室教授 亀井 淳三
 3. 日本におけるカンナビノイド研究の現状と課題 (交渉中)
- 12:30~13:30 昼休み
- 13:30 5. 総会 (学会理事紹介、活動方針、年間スケジュール等)
- 14:00 6. 特別講演 日本の医療の盲点とこれから向かうべき道 昭和大学医学部客員教授 堀 泰典
- 15:00~15:10 休憩
- 15:10 7. アメリカの大麻事情 スタンフォード大学フーヴァー研究所教授 西 鋭夫
- 16:10 8. 体験事例 座長：(医) 新美会新垣形成外科理事長 新垣 実
- 16:40 9. 閉会の挨拶 (医) 新美会新垣形成外科理事長 新垣 実
- 17:00 終了予定時刻 懇親会は17:30~19:30まで入院棟17階タワーレストラン昭和となります

■日本臨床カンナビノイド学会 (JCAC)

世界で注目をされ研究が進むカンナビノイドについて日本でも研究を進めていくために、医療従事者を対象とした日本臨床カンナビノイド学会を2015年9月に設立予定。現行法上の制限があるため、CBDに関する臨床研究および機能性食品としての評価からスタートする。今後は日本国内でのカンナビノイドの研究者及び関心のある医療従事者と連携して、特区制度を利用した臨床研究を計画している。カンナビノイドの普及および研究に関心のある医師、歯科医師、薬剤師、看護師、研究者など医療従事者の入会を受付けている。学会編著「カンナビノイドの科学-大麻の産業・医療・福祉への利用-」を築地書館から学会設立記念講演会9月27日に新刊発売。